



に

ら山へ

五條ごじょうからつなぐ

宇野うの神社じんしゃ

# 宇野神社とは

宇野氏は、源氏の中で大和国に勢力を持ち大和源氏と呼ばれていました。五條市宇野町に領地を持っていたので宇野と名乗っていました。この宇野氏は全国の宇野姓祖にあたります。その宇野氏の邸跡地とされる地点の東北方向の丘の上に、宇野神社があります。



# 江川太郎左衛門英龍

江川家は、鎌倉時代からの歴史を誇る家柄である。そんな江川家のルーツは、実は五條市の宇野にあります。

ペリー率いる黒船来航のあと、日本「江戸」を守るために東京湾の沖に島「お台場」を作り、そこに大砲を置くことを幕府に提案しました。

# 蕪山反射炉とは

蕪山反射炉とは、鉄を溶かし、大砲を作る炉です。蕪山反射炉は金属ゆうかいろの一種。お台場に置く大砲を作る目的で、18世紀19世紀にかけて、鉄のせいれんに使われました。一年の猶予に江戸幕府は大砲の研究を進めようとなりました。

2015年世界文化遺産登録になりました。



# 感想

私は、宇野町というところは、聞いたことがあるけど、宇野神社というのは、聞いたこともないし、何も知りませんでした。でもこの機会に宇野神社にも行けたし、いろんなことを聞いたので、宇野神社を知らない人にも知ってほしいです。

作成者 F.N